

タイ王国との中学生相互訪問交流 美郷中学校の生徒12名が タイ王国ノンタブリー県を訪問



美郷町教育委員会がタイ王国ノンタブリー県第一初等教育局と締結している教育交流協定に基づき、中学生相互訪問交流事業として8月18日から5日間の日程で、美郷中学校の生徒と引率を合わせた16名がタイ王国バンコク近郊のノンタブリー県を訪問しました。ノンタブリー県では、現地のアヌラチャプラシットスクールの授業に参加したり、交流生徒の家庭にホームステイをしたりするなど交流を深めるとともに、タイ王国の文化を広く学んできました。なお、アヌラチャプラシットスクールの生徒たちは、12月に来町する予定となっています。

アヌラチャプラシットスクールでの歓迎会では、学校を挙げての盛大なおもてなしをしていただきました。参加した美郷中学校生徒も自己紹介などを行い、それぞれのホストファミリーと対面しました。



生徒コメント

タイの人たちはとても親切で、いつも笑顔で接してくれました。言葉が通じないときもありましたが、気持ちは伝わると感じました。



英語教育に特化したコースの授業に参加しました。オールイングリッシュで進むレベルの高い授業でしたが、ホストファミリーの生徒とコミュニケーションを取りながら、真剣に取り組む姿が見られました。

生徒コメント

隣の席の子や先生が優しく教えてくれたおかげで、楽しく授業を受けることができました。



授業以外にも、タイの料理やお菓子作り体験、タイのドラムの演奏体験など、タイの様々な文化に触れることができました。

生徒コメント

体験活動をしながら、生徒のみなさんとたくさん話すことができ、とても楽しかったです。バタフライピーがお気に入りになりました。



ホームステイ先のホストファミリーやアニュラチャプラシットスクールの生徒たちが、美郷中学校の生徒たちを温かく受け入れてくれて、笑顔で交流することができました。生徒同士で親睦を深めたことが、大切な思い出となりました。



生徒コメント

8人家族のホストファミリーの家に一人で行くのは緊張しましたが、家族全員優しくて、安心して過ごすことができました。



学校以外にも、様々な場所で視察研修を行いました。バンコクでは寺院や王宮を見学したり、タイの公共交通の歴史を学んだりしました。



生徒コメント

ワット・アルン(寺院)や王宮を訪れたときには、タイの歴史や宗教を感じることができました。黄金の建物や装飾の美しさに圧倒され、日本では見ることのできない文化の素晴らしさを実感しました。

楽しい思い出
いっぱいだね！

